

# 流通・物流技能検定手順書 (六訂版)


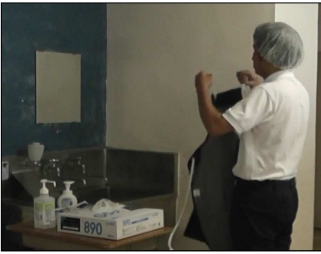








令和5年4月～  
広島県教育委員会





流通・物流技能検定〈商品化〉手順書 【制限時間:20分00秒】

【ポイント】

○商品を購入するお客様の立場に立って、商品化をしましょう。

作業項目	作業内容 □:評価対象 ・:評価対象外		留意事項等 ※:評価に関わる事項
審査員に呼ばれて準備開始	<p>□適切な服装等で作業をする。</p> <p>・審査員「☆☆◇◇さん、マット(赤テープ)の上に乗ってください。」</p> <p>・手洗い場と試技会場が別の場合、赤テープの上立つ。</p> <p>□「はい。」と返事をし、移動する。</p> <p>・審査員「爪を見せてください。」</p> <p>□手の平を見せ、爪の確認を受ける。</p> <p>・審査員「準備を始めてください。」</p> <p>【時計測開始】</p> <p>□「はい。」と返事をし、準備を始める。</p>		<p>※適切な服装と身だしなみで作業することが大切です。ポイントは、「安全で、衛生的に作業をすること」、「お客様等に不快な印象を与えないこと」です。衣服のしわ(エプロンのたたみじわは可)や靴の汚れにも注意しましょう。</p> <p>【不適切な服装等の例】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・長い髪をゴムで束ねていない。</li> <li>・ひげが伸びて清潔感がない。明らかな剃り残しがある。</li> <li>・爪が伸びている。(手の平側から指先を見たときに指から爪がはみ出ていると長い爪と判断します。)</li> <li>・マニキュアをしている。</li> <li>・ブレスレット、指輪、ピアス等を身に付けている。</li> <li>・香水をつけていたり、派手な化粧をしたりしている。</li> <li>・第一ボタン以外のボタンを閉めていない。</li> <li>・上着のチャックをはずした状態で作業する。</li> <li>・シャツをズボンに入れていない。</li> <li>・半ズボンで作業する。</li> <li>・ベルト通しがあるズボンに、ベルトをしていない、ベルトを通していない箇所がある、又は、ベルトがねじれている。</li> <li>・靴紐がほどけている。</li> <li>・靴のかかとを踏んでいる。</li> <li>・サンダルを履いている。(安全でないため、「検定中止」となります。)</li> </ul>
ネット帽子を着用する	<p>□ネット帽子を着用し、髪の毛をネットに入れる。</p>		<p>※ネット帽子の中に最終的にすべての髪の毛が入っていないくても、髪の毛を入れようと意識した行動ができていればよいです。髪が長い場合は、予め束ねる等、髪をまとめてから検定に臨むとよいです。</p>
エプロンを着用する	<p>□エプロンを着用する。</p>		<p>※ネット帽子を着用後、エプロンを着用しましょう。髪の毛が落ちて、エプロンにつくことを防ぐためです。</p> <p>・エプロンは、商品化の作業にふさわしいものであれば、マジックテープ、ボタン式、紐式等、原則形状については定めはありません。</p> <p>※エプロンの紐はほどけないように正しく結びましょう。(ボタンの場合はすべて留めましょう。)試技の途中でエプロンの紐がほどけた(ボタンが外れた)ときの評価については、途中で気付いて直した場合は○、そのまま最後まで作業を終了した場合は×となります。本来であれば、途中で紐等を直すときは、アルコール消毒を再度するのが望ましいですが、検定では求めません。</p>
名札をつける	<p>□エプロンに名札をつける。</p>		<p>・服装、身だしなみ等を鏡でチェックしましょう。</p>

<p><b>審査員に開始を報告する</b></p>	<p><input type="checkbox"/>「準備ができました。」等と準備ができたことを報告する。</p> <p>・審査員「始めてください。」</p> <p><input type="checkbox"/>所定の位置(マット(赤テープ))に立ち、姿勢を正し、聞こえる声の大きさを、「〇〇立<input type="checkbox"/>特別支援学校の☆☆◇◇(氏名)です。始めます。」等と学校名と氏名を伝え、開始を報告する。</p>		<p>※準備完了の報告があったが準備が完全ではない場合や、準備開始の指示から2分経過した場合、審査員から1回のみ「準備に足りないところがあります。」「準備の仕方が分かりますか。」等と伝えられます。その後、正しく準備をやり直した場合、評価は○になりますが、準備をやり直したが、準備が不十分な場合や、準備の仕方が分からなくなった場合は、審査員が教えてくれます。その場合、「準備」の評価は×となりますが、その後の検定は継続できます。</p> <p>・就職後は、自分の所属先や氏名を正確に他者に伝える必要があります。広島県立や広島市立、姓名まで正確に伝えられるようにしましょう。ただし、評価の対象ではありません。</p>
<p><b>手洗いをする</b></p>	<p><input type="checkbox"/>手を洗う。</p> <p>【方法】 20秒以上流水で、予備洗浄する。(汚れを浮かす。)</p> <p>手洗い用石鹸液をつける。</p> <p>十分に泡立てる。</p> <p>手の平と甲→指の間→指先・爪の間→親指の付け根→手首を各部位、5回程度洗う。</p> <p>20秒以上流水で、よくすすぐ。(洗剤をしっかり洗い流す。)</p> <p>※手順は問わないが、洗っていない箇所があった場合、評価は×となります。</p>		<p>※検定時は審査員(補佐係)が20秒以上の予備洗浄と最後のすすぎ時間をストップウォッチで計ります。</p> <p>・流水での予備洗浄は汚れを浮かせること、最後のすすぎは、洗剤をしっかり洗い流し、異物として商品に付着させないことを目的としています。</p> <p>・指先とは、手指第2関節より先、爪の間とは、爪と指の間のことを指します。</p> <p>・手洗い等のために、袖をまくり、手洗い、アルコール消毒後に袖を下げた場合、評価の対象とはなりません。衛生上、手洗い、アルコール消毒時には、服等には触れないようにしましょう。</p> <p>※ペーパータオルを落としてしまった場合は、汚れていない面をつかんで、ゴミ箱に捨て、アルコール消毒をしましょう。本来であれば、手洗いからやり直すことが望ましいですが、検定では求めません。</p>
<p><b>アルコール消毒をする</b></p>	<p><input type="checkbox"/>手をアルコール消毒する。</p> <p>【方法】 アルコール消毒液をつける。</p> <p>手の平と甲→指の間→指先・爪の間→親指の付け根→手首と各部位をアルコール消毒する。</p> <p>※手順は問わないが、消毒していない箇所があった場合、評価は×となります。</p>		<p>・アルコール消毒液のつけすぎに注意しましょう。揮発時に消毒の効果が発揮されます。</p>
<p><b>指示書の確認をする</b></p>	<p><input type="checkbox"/>掲示された指示書を確認し、作業に入る。</p>		<p>※指示書には 「じゃがいもの商品化 ・5個ずつ袋に入れる ・6袋つくる ・金額は本体価格の「198円」とする」と示してあります。</p> <p>※指示書を一度確認した後、値段等を忘れて作業中に再確認をしてもかまいません。ただし、指示書の確認をせずに、作業を終了してしまった場合は、評価が×となります。</p>
<p><b>商品の確認をする</b></p>	<p><input type="checkbox"/>商品用コンテナのじゃがいもの中から、商品にならないもの(半分に切ったじゃがいも)を取り除き、除外品用コンテナに入れる。</p>		<p>・半分に切れたじゃがいもが2片入れてあります。</p> <p>※半分に切ったじゃがいも以外に、キズがあるじゃがいもがあれば、除外してもかまいません。半分に切れたもの2片を取り除くことは、必須とします。</p>




<p><b>商品の袋入れをする</b></p>	<p><input type="checkbox"/>じゃがいもを5個ずつ袋に入れる。</p> <p><input type="checkbox"/>じゃがいもを丁寧に扱って、袋に入れる。</p> <p><input type="checkbox"/>計6袋つくる。</p>		<p>・袋を一度に6枚出してから作業を始めてもかまいません。</p> <p>※一度に複数個じゃがいもを手を持って袋入れをしてもかまいませんが、じゃがいもにキズが付かないよう、丁寧に扱きましょう。じゃがいもと作業台やじゃがいも同士が当たり、大きな音がしないようにしましょう。</p> <p>・袋入れの方法は、机の上に袋を置いて、じゃがいもを入れても、袋を手を持って、じゃがいもを入れてもどちらでもかまいません。袋を手を持って、じゃがいもを入れる場合、コンテナの中で作業をすると床にじゃがいもを落とす心配がありません。自分に合った方法で、効率的に作業し、じゃがいもを丁寧に扱うことが大切です。</p> <p>※じゃがいも(袋に入れたものも含む)を床に落とし、除外品用コンテナに除外しなかった場合は、「丁寧に扱う」評価が×となります。</p> <p>※机の上やコンテナ内にじゃがいも(袋に入れたものも含む)を落としてしまった場合、キズやへこみ等がないか確認し、キズ等がなければ、そのまま使うことができます。キズ等が付き、除外しなかった場合は、「丁寧に扱う」評価が×となります。</p> <p>・評価の対象ではありませんが、衛生的ではないので、使っていないきれいな袋の上では、作業をしないようにしましょう。</p>
<p><b>袋閉じをする</b></p>	<p><input type="checkbox"/>シーラーを使い、余分な隙間がないように、袋を閉じる。</p> <p><input type="checkbox"/>6袋すべて閉じる。</p>		<p>※なるべく隙間ができないようにしましょう。隙間があると、じゃがいもが動いて、キズが付き、傷みや早く(腐りやすく)なります。袋の中でじゃがいもが動いてしまうと(袋の中でじゃがいもの向きが変わる)、じゃがいも同士が入れ替わる)、評価は×となります。少し動く程度であれば、評価の対象外です。</p> <p>・袋の口をねじって、シーラーで袋を閉じましょう。</p> <p>・1袋入れる度にシーラーにかけてもかまいませんが、じゃがいもを6袋すべて袋に入れた後に一度にシーラーを使う方が、効率的に作業ができます。</p>
<p><b>決められた数量を完成させる</b></p>	<p><input type="checkbox"/>6袋完成させる。</p>		<p>※袋が破れた場合は、新しい袋に入れ直し、不要になった袋は、除外品用コンテナに入れましょう。</p>
<p><b>印字設定をする</b></p>	<p><input type="checkbox"/>ラベラーの印字設定を、指定された金額(「198円」)にし、見えるように印字する。</p>		<p>・ラベラーの初期設定は、0円にしておきます。</p> <p>※印字が不明瞭で読み取れない場合は、お客様に値段が伝わらないため、評価が×となります。印字が不明瞭で読み取れない場合は、再度印字をやり直しましょう。不要になったラベルシールは、除外品用コンテナに入れましょう。</p>
<p><b>ラベル貼りをする</b></p>	<p><input type="checkbox"/>袋の中央付近にラベルを貼る。</p>		<p>・うまく貼れなかった場合は、貼り直しをしてもかまいません。不要になったラベルシールは、除外品用コンテナに入れましょう。</p> <p>・手で貼ってもかまいません。</p>

<p><b>コンテナ詰めをする</b></p>	<p><input type="checkbox"/>袋をコンテナ内に整然と(隙間なく)並べる。</p> <p><input type="checkbox"/>袋を置くとき、丁寧に(大きな音をたてずに)置く。</p>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・「丁寧に」とは、じゃがいもにキズが付くような乱暴な扱いをしないようにすることです。多少の音がたってしまう場合があります。じゃがいもを机やコンテナまで近づけて手から離す等、丁寧に商品を扱おうとする意識をもっているかが大切です。</li> <li>・コンテナの中の並べ方は、縦横いずれでもかまいませんが、隙間がないように並べましょう。コンテナの中で商品が動いて、キズ等が付かないようにするためです。</li> </ul>
<p><b>片付けをする</b></p>	<p><input type="checkbox"/>使用したものを元の位置にもどす。</p> <p><input type="checkbox"/>不要となったもの(ゴミ)があった場合、机上に残さず、除外品用コンテナに入れる。</p>		<ul style="list-style-type: none"> <li>※安全に作業をするために、道具は必ず元の位置にもどしましょう。</li> <li>※安全面で問題があるため、元の向きにもどっていない場合は、評価が×となります。使用する度に、元の位置にもどすとよいです。</li> </ul>
<p><b>審査員に終了を報告する</b></p>	<p><input type="checkbox"/>所定の場所(マット)に立ち、姿勢を正す。</p> <p><input type="checkbox"/>聞こえる声で「じゃがいもの袋詰めが終わりました。切れたじゃがいもが入っていたので取り除きました。」等と報告する。</p> <p>【時間計測終了】</p>		<ul style="list-style-type: none"> <li>※終了報告は、内容が分かれば、伝え方が異なってもかまいません。</li> <li>・検定本番ではエプロンは、控室にもどってから脱ぎましょう。</li> </ul>

流通・物流技能検定〈運搬・陳列〉手順書 【制限時間：20分00秒】

【ポイント】







- 周囲に気を付け、安全に商品を運搬しましょう。
- 適切にお客様の対応をしましょう。
- 商品を購入するお客様の立場に立って、商品を陳列しましょう。

作業項目	作業内容 □:評価対象 ・:評価対象外		留意事項等 ※:評価に関わる事項
審査員に呼ばれて準備開始	<p>□適切な服装等で作業をする。</p> <p>・審査員「☆☆◇さん、マット(赤テープ)の上に乗ってください。」</p> <p>・手洗い場と試技会場が別の場合、赤テープの上立つ。</p> <p>□「はい。」と返事をし、移動する。</p> <p>・審査員「爪を見せてください。」</p> <p>□手の平を見せ、爪の確認を受ける。</p> <p>・審査員「準備を始めてください。」</p> <p>【時間計測開始】</p> <p>□「はい。」と返事をし、準備を始める。</p>		<p>※適切な服装と身だしなみで作業することが大切です。ポイントは、「安全で、衛生的に作業をすること」、「お客様等に不快な印象を与えないこと」です。衣服のしわ(エプロンのたたみじわは可)や靴の汚れにも注意しましょう。</p> <p>【不適切な服装等の例】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・長い髪をゴムで束ねていない。</li> <li>・ひげが伸びて清潔感がない。明らかな剃り残しがある。</li> <li>・爪が伸びている。(手の平側から指先を見たときに指から爪がはみ出ていると長い爪と判断します。)</li> <li>・マニキュアをしている。</li> <li>・プレスレット、指輪、ピアス等を身に付けている。</li> <li>・香水をつけていたり、派手な化粧をしたりしている。</li> <li>・第一ボタン以外のボタンを閉めていない。</li> <li>・上着のチャックをはずした状態で作業する。</li> <li>・シャツをズボンに入れていない。</li> <li>・半ズボンで作業する。</li> <li>・ベルト通しがあるズボンに、ベルトをしていない、ベルトを通してない箇所がある、又は、ベルトがねじれている。</li> <li>・靴紐がほどけている。</li> <li>・靴のかかとを踏んでいる。</li> <li>・サンダルを履いている。(安全でないため、「検定中止」となります。)</li> </ul>
ネット帽を着用する	<p>□ネット帽子を着用し、髪の毛をネットに入れる。</p>		<p>※ネット帽子の中に最終的にすべての髪の毛が入ってなくても、髪の毛を入れようとした行動ができていればよいです。髪が長い場合は、予め束ねる等、髪をまとめてから検定に臨むとよいです。</p>
エプロンを着用する	<p>□エプロンを着用する。</p>		<p>※ネット帽子を着用後、エプロンを着用しましょう。髪の毛が落ちて、エプロンにつくことを防ぐためです。</p> <p>・エプロンは、運搬・陳列の作業にふさわしいものであれば、マジックテープ、ボタン式、紐式等、原則形状については定めはありません。</p> <p>※エプロンの紐はほどけないように正しく結びましょう。(ボタンの場合はすべて留めましょう。)試技の途中でエプロンの紐がほどけた(ボタンが外れた)ときの評価については、途中で気付いて直した場合は○、そのまま最後まで作業を終了した場合は×となります。本来であれば、途中で紐等を直すときは、アルコール消毒を再度するのが望ましいですが、検定では求めません。</p>
名札をつける	<p>□エプロンに名札をつける。</p>		<p>・服装、身だしなみ等を鏡でチェックしましょう。</p>

<p><b>審査員に開始を報告する</b></p>	<p><input type="checkbox"/>「準備ができました。」等と準備ができたことを報告する。</p> <p>・審査員「始めてください。」</p> <p><input type="checkbox"/> 所定の位置(マット(赤テープ))に立ち、姿勢を正し、聞こえる声の大きさと、「○○立<input type="checkbox"/>特別支援学校の☆☆◇◇(氏名)です。始めます。」等と学校名と氏名を伝え、開始を報告する。</p>		<p>※準備完了の報告があったが準備が完全ではない場合や、準備開始の指示から2分経過した場合、審査員から1回の「準備に足りないところがあります。」「準備の仕方が分かりますか。」等と伝えられます。その後、正しく準備をやり直した場合、評価は○になりますが、準備をやり直したが、準備が不十分な場合や、準備の仕方が分からなくなった場合は、審査員が教えてくれます。その場合、「準備」の評価は×となりますが、その後の検定は継続できます。</p> <p>・就職後は、自分の所属先や氏名を正確に他者に伝える必要があります。広島県立や広島市立、姓名まで正確に伝えられるようにしましょう。ただし、評価の対象ではありません。</p>
<p><b>手洗いをする</b></p>	<p><input type="checkbox"/> 手を洗う。</p> <p>【方法】 20秒以上流水で、予備洗浄する。(汚れを浮かす。)</p> <p>手洗い用石鹸液をつける。</p> <p>十分に泡立てる。</p> <p>手の平と甲→指の間→指先・爪の間→親指の付け根→手首を各部位、5回程度洗う。</p> <p>20秒以上流水で、よくすすぐ。(洗剤をしっかり洗い流す。)</p> <p>※手順は問わないが、洗っていない箇所があった場合、評価は×となります。</p>		<p>※検定時は審査員(補佐係)が20秒以上の予備洗浄と最後のすすぎ時間をストップウォッチで計ります。</p> <p>・流水での予備洗浄は汚れを浮かせること、最後のすすぎは、洗剤をしっかり洗い流し、異物として商品に付着させないことを目的としています。</p> <p>・指先とは、手指第2関節より先、爪の間とは、爪と指の間のことを指します。</p> <p>・手洗い等のために、袖をまくり、手洗い、アルコール消毒後に袖を下げた場合、評価の対象とはなりません。衛生上、手洗い、アルコール消毒後には、服等には触れないようにしましょう。</p> <p>※ペーパータオルを落としてしまった場合は、汚れていない面をつかんで、ゴミ箱に捨て、アルコール消毒をしましょう。本来であれば、手洗いからやり直すことが望ましいですが、検定では求めません。</p>
<p><b>アルコール消毒をする</b></p>	<p><input type="checkbox"/> 手をアルコール消毒する。</p> <p>【方法】 アルコール消毒液をつける。</p> <p>手の平と甲→指の間→指先・爪の間→親指の付け根→手首と各部位をアルコール消毒する。</p> <p>※手順は問わないが、アルコール消毒していない箇所があった場合、評価は×となります。</p>		<p>・アルコール消毒液のつけすぎに注意しましょう。揮発時に消毒の効果が発揮されます。</p>
<p><b>指示書の確認をする</b></p>	<p><input type="checkbox"/> 掲示された指示書を確認し、作業に入る。</p>		<p>※指示書には「ペットボトル飲料の運搬・陳列 ・ペットボトル飲料⑩を陳列する」と示してあります。</p> <p>※指示書を一度確認した後、陳列する商品等を忘れて作業中に再確認をしてもかまいません。ただし、指示書の確認をせずに、作業を終了してしまった場合は、評価が×となります。</p>

<p><b>三面カートを移動させる</b></p>	<p>□周囲やカート内の商品に注意し、荷下ろし場所に三面カートを移動させる。(周囲にぶつかけたり、箱を落としたりした場合、評価は×となります。)</p> <p>□三面カートは引いて移動する。</p> <p>□移動させる時には、車輪のロックをはずし、移動後は、車輪のロックをする。</p>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・車輪にはロックをしてあります。</li> <li>・安全のために、三面カートのバーが付いている場合は、バーをしましょう。ただし、評価対象ではありません。</li> <li>・安全のために、三面カートを移動させるとき以外は車輪のロックをします。</li> <li>・三面カートのロック部分は、三面カートの種類によって場所が異なります。けが防止のためにも、ロック部分は、足で探すのではなく、目で見確認するようにしましょう。そして、ロックを上から下に踏み、ロックや、ロック解除をしましょう。</li> <li>・三面カートのロック部分が隠れていて見えない場合は、カートを引いて見える位置に出しましょう。</li> <li>・三面カートは必ず側面側を引いて移動しましょう。(押して移動すると周囲にぶつかる危険があります。また、万が一倒れたときの荷崩れによるけがを防ぐために、三面カートの側面側を引きます。)</li> <li>・移動中に三面カートを周囲にぶつかけたり、カート内の商品を崩したりしないように、慎重に扱きましょう。荷下ろしのときも同様に、周囲に注意しながら作業しましょう。</li> </ul>
<p><b>荷下ろしをする</b></p>	<p>□三面カートから商品の箱(A～Dの段ボール箱)すべてを下ろし、荷下ろし場に、同じアルファベットの商品同士を重ねて積む。</p> <p>□三面カートを元の位置にもどし、車輪のロックをする。</p>	 	<ul style="list-style-type: none"> <li>・商品の表示が分かるように箱を積みましょう。</li> <li>・同じアルファベットの箱を積み上げていけば、アルファベットの順番に置いていなくてもかまいません。</li> </ul>
<p><b>荷積みをする</b></p>	<p>□指定された商品の箱(B)、かご、コンテナを台車に積む。</p>	 	<ul style="list-style-type: none"> <li>・台車の上段にペットボトル飲料⑧の箱とかご、下段にコンテナを積みましょう。</li> <li>・かごは、商品の入れ替え時に、商品を直接床や台車に置かないよう、一時的な置き場所として使用しましょう。</li> </ul>

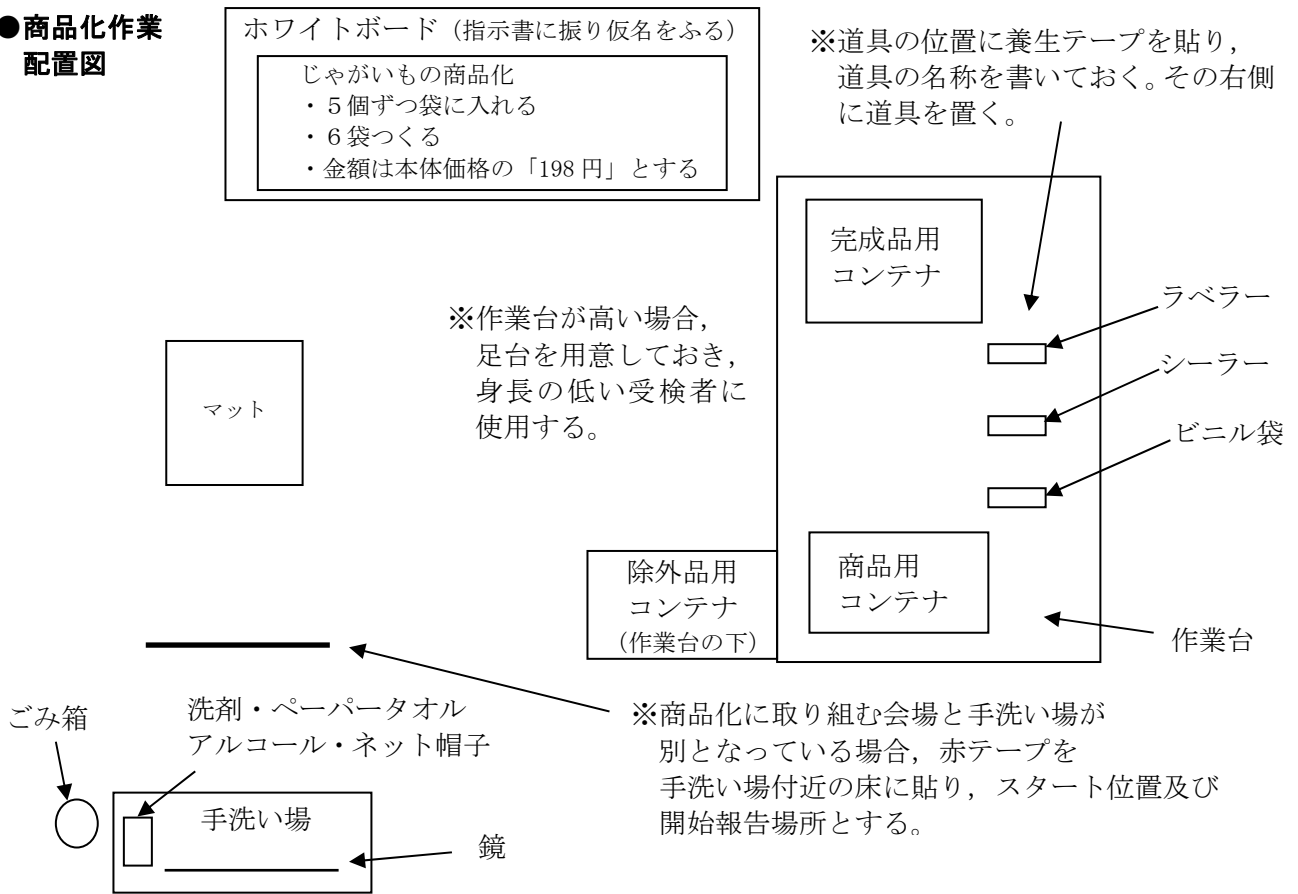


<p style="text-align: center;"><b>台車を移動する</b></p>	<p>□身体から店内に入る。</p> <p>・「いらっしゃいませ。」と言って一礼し、入店する。</p> <p>□店内は台車を押して移動する。</p> <p>□台車を周囲に当てないようにする。</p> <p>□移動中、台車上の箱等がずれないようにする。</p>	 	<ul style="list-style-type: none"> <li>・養生テープは、店内の壁を表しています。入退室のときや作業中に、養生テープの上を身体や台車等が通らないように意識しましょう。ただし、養生テープの上を身体や台車等が通過しても評価対象ではありません。</li> <li>・お客様が店内にいると想定して、コーンが置いてあります。</li> <li>・実際の店舗の場合、たくさんの人がいる中で台車を移動させることもあります。店内に入るときは、扉の外のお客様や店員に台車が当たらないように、必ず身体から入るようにしましょう。</li> <li>・店内の移動は台車を押して歩きます。(前進します。)</li> <li>・台車を周囲やコーン(お客様)に当てたり、台車上の商品等がずれないように、慎重に扱しましょう。</li> <li>・コーンは、お客様を想定しているの、コーン(お客様)とコーン(お客様)の間を通らないようにしましょう。お客様同士、話をしているかもしれないからです。ただし、評価対象ではありません。</li> <li>・陳列棚前で台車を移動させましょう。台車にストッパーがある場合は、移動後、ストッパーをしましょう。ただし、評価対象ではありません。</li> <li>・台車はできるだけ陳列棚の近くに止め、効率よく作業しましょう。</li> </ul>
<p style="text-align: center;"><b>賞味期限の確認をする</b></p>	<p>□陳列された商品のうち、ペットボトル飲料⑧の賞味期限を確認し、期限切れのものを取り除き、コンテナに入れる。</p>	 	<ul style="list-style-type: none"> <li>・補充する商品であるペットボトル飲料⑧に限り、棚にある商品の賞味期限を確認しましょう。</li> <li>・ペットボトル飲料⑧は、賞味期限切れのものを1本、賞味期限のせまっているものを3本、合わせて4本を1列に並べてあります。</li> <li>・賞味期限が切れていないものは、かごに入れ、期限切れのものは、持ってきたコンテナの中に入れてみましょう。</li> </ul>
<p style="text-align: center;"><b>商品を陳列する</b></p>	<p>□ペットボトル飲料⑧を先入れ先出しとなるように商品を2列に並べる。</p> <p>□商品を床に置かないようにする。</p> <p>□商品の正面を揃える。(商品名(アルファベット)が正面に見えるようにする。)</p>	 	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「先入れ先出し」とは、賞味期限がせまっているものが手前になるように陳列することです。こうすることで、古い商品がいつまでも棚に残ってしまうことを防ぐことができます。</li> <li>・陳列後の商品(ペットボトル飲料⑧)が美しく見えるよう、商品の正面(商品名(アルファベット)が大きく書かれている面)をすべて正面に揃えて陳列しましょう。</li> <li>・ペットボトル飲料⑧以外についても、すべて正面になるよう揃えましょう。(あらかじめ⑧以外の商品の正面(アルファベット)が見えないもの1本、1列目より奥に入り込んでいるものが1本ある状態にてあります。)</li> <li>※陳列中に商品を落としてしまった場合、コンテナに入れましょう。落とした商品を陳列した場合、「商品を床に置かない」の評価が×になります。</li> </ul>

<p><b>顧客の対応をする</b></p>	<p>□作業中に質問してきたお客様に身体を向け、顔を見て、対応する。</p> <p>□お客様からの質問に対し、適切な返答をする。</p> <p>□他の店員に適切に伝える。</p> <p>【お客様への対応例】 お客様:「すみません。」(商品の陳列中に声をかける。)</p> <p>試技者:「はい。」(作業をしている手を一旦止め、お客様に身体を向け、顔を見て、対応します。)</p> <p>お客様:「石鹸はどこにありますか？」</p> <p>試技者:「他の店員を呼んで参りますので、しばらくお待ちください。」</p> <p>試技者:「荷下ろし場にもどり、他の店員に「お客様の対応をお願いします。」と依頼する。</p> <p>試技者:「依頼した店員より先に歩き、お客様のいる場所にもどり、お客様に身体を向け、顔を見て、「お待たせしました。」と伝える。</p> <p>試技者:「店員の方を向き、「こちらのお客様です。よろしくお願いします。」と依頼する。</p> <p>店員:「いかがいたしましたか。」</p> <p>お客様:「石鹸はどこにありますか？」</p> <p>店員:「こちらです。」と伝え、お客様と一緒に試技コート外に出る。</p>	 	<p>・お客様に対応するときは、はっきりと大きな声で笑顔で対応しましょう。</p> <p>・コーンは、お客様を想定しているのので、コーン(お客様)とコーン(お客様)の間を通らないようにしましょう。お客様同士、話をしているかもしれないからです。ただし、評価対象ではありません。</p>
<p><b>台車を移動する</b></p>	<p>□台車を周囲に当たらないようにする。</p> <p>□身体から通路に出る。</p> <p>□移動中、台車上の箱等がずれないようにする。</p>	 	<p>・陳列が終わったら、箱、かご、コンテナが載っている台車を押して、荷下ろし場にもどります。</p> <p>・店内に入るときと同様、もどるときにも、周囲やコーン(お客様)、台車上の物に気を配りながら、慎重に扱きましょう。通路に出るときも、身体から出るようにしましょう。</p>
<p><b>片付けをする</b></p>	<p>□使用したもの(段ボール箱、かご、コンテナ)、台車を元の位置にもどす。</p>		<p>・台車等をもどす位置は、養生テープが貼ってあります。</p>
<p><b>審査員に終了を報告する</b></p>	<p>□所定の場所(マット(赤テープ))に立ち、姿勢を正す。</p> <p>□聞こえる声で「ペットボトル飲料⑥の陳列が終わりました。賞味期限切れのものがありませんので取り除きました。」等と報告する。</p> <p>【時間計測終了】</p>		<p>※終了報告は、内容が分かれば、伝え方が異なってもかまいません。</p> <p>・検定本番ではエプロンは、控室にもどってから脱ぎましょう。</p>

## 検定会場の仕様等

### ●商品化作業 配置図

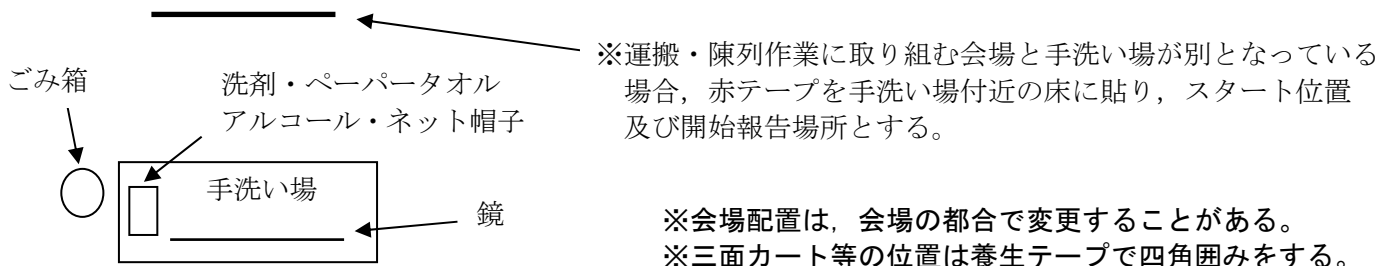
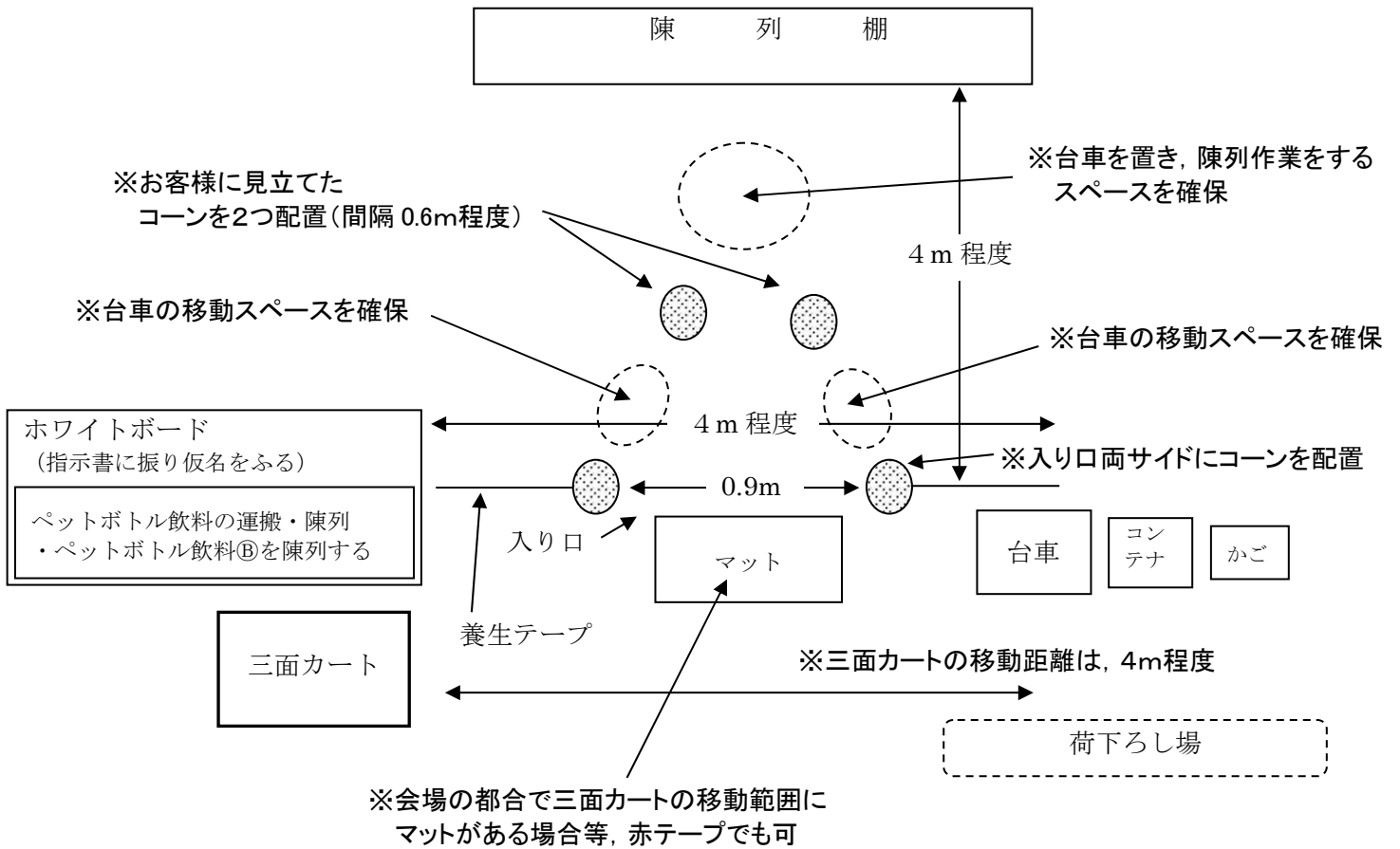


※会場配置は、会場の都合で変更することがある。

### 検定会場で必要な資機材等

品名	寸法又は規格等	数量
エプロン	受検者が準備	1 個
名札	胸に留めるタイプ	1 個
ネット帽子	円形 約 28 cm	1 箱
洗剤 (手洗い用)	ポンプ式・泡状タイプ	1 ボトル
ペーパータオル	縦 220 mm×横 170 mm	1 箱
アルコール	ポンプ式	1 ボトル
ゴミ箱		1 個
シーラー	横 300 mm×高 200 mm	1 台
シーラーのテープ (赤)		1
ハンドラベラー	横 100 mm×高 150 mm	1 台
ハンドラベラー (玉)		1
ビニル袋	縦 270 mm×横 180 mm (10 号サイズ) 穴あきタイプ	1 人当たり 10 枚
コンテナ	42.5 ℓ (青)	3 個
作業台	縦 900 mm×横 1800mm×高 740 mm	1 台
じゃがいも		35 個
半分に切ったじゃがいも		2 片
ホワイトボード	指示書を掲示する	1 個
マット	エコレインマット (グリーン)	1 枚
赤テープ (スタート位置等用)	手洗い場が別となっている場合等に使用	1 本
足台		1 台

●運搬・陳列作業  
配置図



- ※会場配置は, 会場の都合で変更することがある。
- ※三面カート等の位置は養生テープで四角囲みをする。
- ※店員役は役が分かる服装(エプロン着用等)とする。
- ※ペットボトル飲料⑧の賞味期限は, 部会で連絡する。

## 検定会場で必要な資機材等

品名	寸法又は規格等	数量
エプロン	受検者が準備① 店員用①	2個
名札	胸に留めるタイプ	1個
ネット帽子	円形 約28cm	1箱
洗剤（手洗い用）	ポンプ式・泡状タイプ	1ボトル
ペーパータオル	縦220mm×横170mm	1箱
アルコール	ポンプ式	1ボトル
ごみ箱		1個
三面カート	高1700mm×幅800mm×奥行600mm	1台
台車	縦750mm×横410mm×高945mm	1台
かご（小）	ペットボトルの一時的な置き場所とする	1
陳列棚（什器）	1100mm×800mm×1700mm	1台
コンテナ	42.5リットル（青）	1個
コーン		4個
ダンボール箱	500ml ペットボトル10本入り	8箱
ペットボトル飲料（陳列棚用）	500ml（㊸～㊿各8本ずつ）	72本
ホワイトボード		1個
マット	エコレインマット（グリーン）	1枚
赤テープ（スタート位置等用）	手洗い場が別となっている場合等に使用	1本
養生テープ	壁をテープで見立てる	1本

### 【棚の陳列例】



#### 【ペットボトル飲料の並べ方】

- ・ペットボトル飲料は㊸以外を2列に並べます。  
（各アルファベット8本ずつ、前列に4本、後列に4本並べます。）
- ・㊸のペットボトル飲料は、賞味期限切れのものを1本、賞味期限のせまっているものを3本、合わせて4本を1列に並べます。
- ・㊸以外のペットボトル飲料1本を、商品の正面（アルファベット）が見えないようにしておきます。
- ・㊸以外のペットボトル飲料1本を、1列目より奥にしておきます。
- ・ペットボトル飲料㊸のみに、賞味期限を印字します。
- ・賞味期限は、毎年度変更し、部会で連絡します。

※検定では、㊸のペットボトル飲料の位置を変更することがあります。